2023 年度 公立大学法人大阪第 12 回役員会議事要旨

日 時:2024年3月13日(水)13時00分~14時00分

場 所:阿倍野キャンパス医学部学舎1階応接室

構成員:福島理事長、辰巳砂副理事長、酒井理事、東山理事、櫻木理事、髙橋理事、

中村理事、帯野理事、宮部理事、藤沢理事(オンライン)

陪席者:白井監事、前田監事(オンライン)、市橋事務局長、大久保事務局次長、石井事務局次長、

船野学長室室長、千田総務部長、柴山企画部長、冨宅医学部・附属病院事務局長代理兼

事務局事務部長、中井総務課長

【審議事項】

1 2024 年度事務組織について

担当理事より、2024年度事務組織について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

<主な意見等>

- ・医学部附属病院事務局内にコンプライアンス推進室の役割を担う課は存在するのか。
- ・コンプライアンス推進室は理事長直轄の組織であるので、医学部附属病院事務局内のコンプライアン ス問題についても管轄となる。
- ・産学官民共創推進本部には、非常勤でも良いので産学官連携に長けている方を配属いただきたい。
- ・技術移転推進オフィスを強化できる配置を至急検討したい。また、学術研究推進本部内の研究監理 部門では、専門家から意見をいただき進めるよう検討中である。
- ・産学官民共創推進本部が戦略の立案や管理監督を担い、産学官民共創推進室の事務組織が戦略 の執行業務を行う。
- ・国際戦略課、国際教育センター、国際事務サポートセンターの3つの部署はどのように情報共有を 行うのか。
- ・教育研究組織の国際化推進本部は様々な国際戦略を立案し実行する部門であり、各学部研究科の 教員が配属されており、上記事務3部署からの企画提案も吸い上げる仕組みを執る予定である。
- •各役割を執行するうえで、担当理事と実行部隊を明確にし、連携を密にしていただきたい。

【報告事項】

1 2024 年度予算の概要について

担当理事および財務課長より、2024年度予算の概要について説明がなされた。

<主な意見等>

- ・本予算については認められたということか。
- ・本予算案は大学内では承認済であるが、次回の経営審議会を踏まえ次回役員会で確定となる。
- ・府市の運営交付金については府市で予算計上され、府の授業料無償化部分については府の補助金として交付される。

2 健康長寿医科学研究センター (仮称)・付属棟整備について

担当理事および健康長寿医科学研究センター(仮称)開設準備室長より、健康長寿医科学研究センター(仮称)・付属棟整備について説明がなされた。

3 第2中期目標の法人案について

担当理事より、第2中期目標の法人案について説明がなされた。

<主な意見等>

- ・審議事項1の産学官民共創推進本部についてはより多くの外部資金を獲得する大学を目指す と前置きをしていたが、目標や計画案ではそのようなニュアンスでは記載されていないので、 記載すべきではないか。
- ・外部資金の獲得は当然であるので、大学の計画案に記載したい。
- ・現状として、規程改正、病院および学長選考会議においてガバナンス改革が進んでいるが、 これ以上のガバナンス強化は何を求めているのか。
- ・戦略策定に関する強化、そして民間経営、ダイバーシティの視点を維持発展したい。
- ・限られたリソースなので、この目標に記載がないものは実行しないということか。
- ・目標には当然実行すべきことで記載していない項目も多々存在する。

4 2024年度入試の実施状況(速報値)について

担当理事より、2024年度入試の実施状況(速報値)について説明がなされた。

【備考】

オンライン会議システムを併用した役員会は、適時的確な意見表明が互いにできる状態であることを確認しており、終始異状なく議題の審議等を終了した。

以 上